

【 公表計画に関する情報の公開 】

乳房病変で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	非造影MRIによる乳房病変評価
2. 研究の対象者	2024年2月～2024年10月に当院で乳房MRIを受けた患者様
3. 研究期間	2025年6月1日～2025年8月31日
4. 研究実施体制と 研究責任者	研究責任者：関西電力病院 放射線診断科 部長 岡田 務 研究分担者：関西電力医学研究所 客員研究員 本田 茉也
5. 本研究の意義・ 目的	乳房病変が疑われた場合、造影MRIが病変の評価に用いられることがあります。造影MRIは乳房病変の診断精度が高いことが知られていますが、腎機能の低下や造影剤アレルギー、妊娠中など造影剤を使えない場合には施行することができません。本研究では、造影剤を用いない非造影MRIによる乳房病変の診断精度を検討します。
6. 研究の方法	MRIの非造影シーケンスを後方視的に評価し、乳房病変の良悪診断能を検討する。
7. 研究に用いる試 料・情報の種類	MRI画像、病理結果
8. 試料・情報の保 管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護 について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 放射線診断科 岡田 務
11. 問い合わせ・苦 情等の窓口	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 放射線診断科 部長 岡田務(研究責任者) 〒553-0003 大阪市福島区福島 2-1-7 関西電力病院 電話：06-6458-5821、FAX：06-6458-6994